



郵便番号	897-0213		
住所	南九州市川辺町小野1110-1		
電話	0993-56-1935	FAX	0993-78-3986
ホームページ アドレス	ononomori.jp	Eメールアドレス	ononomori@gmail.com

開設年月	平成29年4月1日	利用定員	75名 1号認定(3・4・5歳) 15名 2号認定(3・4・5歳) 34名 3号認定(0・1・2歳) 26名	
施設区分	幼保連携型認定こども園	利用時間	7:00～19:00	
敷地面積	2563.8㎡	休園日	年末年始・年度末	
建物面積	668.44㎡	受入年齢	0歳から就学まで	
建物構造	鉄骨造り	職員状況	園長	1名
設置・経営 主体名称	社会福祉法人修光福祉会		主幹保育教諭	2名
経営主体 代表者	理事長 中村英嗣		副主幹保育教諭	1名
施設長 職・氏名	園長 中村英嗣		常勤保育教諭	13名
			非常勤保育教諭	3名
			栄養士・調理員	4名
			児童クラブ指導員	3名
			総数	27名

利用可能サービス

サービス名	有無	内容						
延長保育事業	○	時間	18:00～19:00			備考		
		利用料	月額	1,000円				
			日額	100円				
一時預かり事業	○	時間	1日	9:00～15:00			備考	1号認定預かり保育料 月額2,000円 日額 300円 土曜日 1日450円
			半日	9:00～12:30				
		利用料	3歳未満	1日	2,000円			
				半日	1,000円			
			3歳以上	1日	1,800円			
				半日	1,000円			
休日保育事業	×	時間				備考		
		利用料	日額	円				
障害児保育事業	○							
放課後児童クラブ	○	児童クラブ名		おののもり児童クラブ		定員	20名	
		時間	平日	学校終了時から19:00			備考	給食を実施しています。
			土曜・夏休み等	7:00～19:00				
		利用料	月額	5,000円				
			日額	日額利用不可				
			夏休みのみ	12,000円				
園の開放日	○	随時						
地域子育て支援活動	○	保護者や地域住民からの教育・保育相談、地域の子育て支援活動等に積極的に取り組んでいます。園の開放日以外にも随時お気軽に御相談ください。						
その他サービス	×							

利用者負担(保育料)以外にかかる主な費用

項目	必須・選択	金額(円)	徴収時期	対象クラス
給食費(完全給食)	■必須	5,000円/月	毎月初め	3歳児以上
体操帽子	□選択	1,070円	購入時	全園児
災害共済給付	■必須	262円/年	4月又は入園時	全園児

※現時点での予定のため変更となる可能性があります。あくまで主な費用であり、上記項目以外にも費用が発生する場合があります。

1日の流れ

認定区分	1号認定(満3歳～5歳児)	2・3号認定(0～5歳児)	
	教育標準時間(6時間以内)	保育短時間(8時間以内)	保育標準時間(11時間以内)
利用時間	9:00～15:00	8:30～16:30	7:00～18:00
7:00	一時預かり ※有料	早朝保育 ※有料	登園
8:00		登園	
9:00	登園	3～5歳時 9:00～ 教育課程に基づく幼児教育	
10:00	教育課程に基づく幼児教育	0～2歳児 9:00～ 午前の活動・おやつ	
11:00		11:00～ 昼食	
12:00	昼食	3～5歳時 12:00～ 昼食	
13:00	降園準備	0～2歳児 13:00～ 昼寝(3・4歳児)・保育活動(5歳児)	
14:00		14:00～ 午後の活動	
15:00	降園	おやつ	
16:00	一時預かり ※有料 (15:00～18:00)	降園	保育活動
17:00		延長保育 ※有料 (16:30～19:00)	降園
18:00			延長保育(18:00～19:00) ※有料
19:00			

主な年間行事(★は保護者参加型行事, __は土日実施)

月	行事内容 毎月(誕生会・おはなし会・英語であそぼう・クッキング活動・描画活動などを実施)
4月	★入園式・たけのこほり体験
5月	こどもの日の集い・さつま芋植え体験 ★おののもりスポーツフェス
6月	歯科検診・内科健診・田植え体験・総合避難訓練 ★第1回保育参観日(会食)
7月	プール開き・七夕まつり・稲荷町六月灯・くだもの収穫体験
8月	岩屋公園川遊び
9月	プール納め ★祖父母参観日(会食)・十五夜
10月	農業祭・総合避難訓練・みかん狩り体験・わくわく探検おののもり
11月	さつま芋掘り体験・磨崖仏まつり・といあげまつり・内科健診
12月	★おののもり秋フェス・クリスマス会・餅つき大会
1月	風揚げ体験
2月	節分 ★第2回保育参観日(会食)・いのちかがやく子ども美術展
3月	ひなまつり・お別れ会 ★卒園式・修園式

※現時点での予定のため変更となる可能性があります。

園の方針・特徴・取り組んでいること等

保育方針「子どもから学び、子どもの育ちを保障しながら、愛と感動と冒険のある思い合う保育及び教育をめざす」
レイチェルカーソンの言葉「知ることは、感じることの半分も重要ではない」にあるように、子どもたちが生活体験の中で、全身を使って様々なものを感じてもらいたいと思っています。子どもたちは、自然に抱かれる体験や自然素材との豊かな関わりの遊びの中で、「気持ちいいな・きれいだな・なぜだろう・不思議だな・すごいな・こうしたらどうなるだろう」等の体験を積み重ね、活動意欲を高めていきます。だから、子どもたちの世界は、いつも生き生きとして新鮮で美しく、驚きと感激に満ち溢れています。

子どもたちが主体的に、考え、工夫し、決定する、変化させることに夢中になれる活動を日々展開します。子どもたちの自由で豊かな遊びは、彼ら自身の豊かな感性の土壌を耕し、その遊びの痕跡は、結果として素晴らしい造形作品となります。保育者と子どもたちとが互いに認め合いながら、共に成長していきます。

園からのメッセージ

自然体験は子どもたちの情動に働きかけ、感情を形作ることを助け、身体全体を通して体験する知的活動への喜びを深めます。また自然体験や自然素材との遊びでは失敗が許されるので、子どもたちは楽に様々な試みを試すことができ、達成感を沢山味わうことができます。

保護者と子どもとが、互いに子どもの情報を共有しながら、一緒になって子育てをしていけたらと思っています。いつでも相談できるアットホームな雰囲気を作れるように努力しています。地域の宝を、自分たちの力で守り、生きる力を備えてあげましょう。

